

有限会社 川西製作所

精度や美しさが求められる 金属部品の切削加工で高い実績

- 海外発注可
- 納期相談
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可
小ロット
- 量産対応



令和4年7月稼働の新工場

主な事業内容

金属、非鉄金属などの複合旋盤、マシニング加工

主な取引先(納入先)

磁歪式リニアセンサ、エアツール、バルブなどのメーカー

主な製品

センサヘッド、エアツール主要部品、高圧バルブ構成部品

業務内容 付加価値の高い 切削加工

川西製作所は、金属部品の切削加工を幅広く請け負う。精度や美しさが求められるリニアセンサや医療機器、高圧特殊バルブ向けのステンレス部品のほか、エアツールやポンプの外観部品となる異形鋳物の加工を手がける。川西俊也現社長の父・正直氏が昭和45年に創業。工作機械の部品製作からスタートし、その後、顧客ニーズに応えるかたちで加工設備を充実させ、小ロット生産や精密加工に対応できる体制を整えてきた。平成30年にはベトナムでも加工事業を開始した。「あらゆる素材の加工に対応し、治工具を自社製作できるのが強み」。川西社長は自社の特徴をこう説明する。

強み 自動供給装置により 24時間操業可能

材質を問わず30〜500個程度の小・中ロット生産を得意とし、加工設備の自動化も進めている。例えば、複合NC旋盤は工具取付本数を20本に増大し、かつ材料を自動で供給する装置であるバーフィーダを設置することで、24時間操業を可能としている。また、

社長あいさつ



代表取締役社長
川西 俊也さん

私たちは「精密部品の明日を創る」を目標に、日々の社業に取り組んでいます。お客様の困りごとを解決することを自己成長のチャンスと捉え、新たな技術も積極的に導入しています。さらに、品質やコスト、技術、生産性を徹底的に追求し、革新的価値を提供し続けていきます。

主な保有設備

- CNC複合加工機 NLX3000ほか DMG森精機製 2台
- 横型マシニングセンタ(15/パレット付き) H.Plus-300 松浦機械製作所製 1台
- NC旋盤 CL2000ほか DMG森精機製 5台
- マシニングセンタ NVX5100ほか DMG森精機製ほか 4台
- 三次元測定機 XM-1000ほか キーエンス製 2台

大阪05

住 所 / 〒580-0005
松原市
別所4-4-7
T E L / 072-333-6301
F A X / 072-333-6160
創 業 / 昭和45年4月
設 立 / 昭和56年9月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 9名

新製品 マシンバイス向け 生口金を販売

横型マシニングセンタも、4面イケール15台を入れ替えてできるパレットチェンジヤを搭載。幅広い加工に対応する。こうした自動化により短納期対応やコスト削減に加え、各技術者の負担を軽減することで、検査や仕上げ作業に時間を充てるのが可能となり、品質向上にもつながっている。

同社が手がける異形鋳物の高品質化には、加工手順に加え、安定して固定するための治工具なども求められる。同社では、かねてより治工具を自社製作していたが、その経験とノウハウを生かすかたちで、令和4年4月にマシンバイス向け生口金の発売を開始した。生口金とは固定側と可動側からなるバイスの一部で、固定側を基準に対象物を挟み込み、加工対象の形状に合わせて加工し使用する。「同業者を支援、ともに発展したい」との思いから製品化した。こう説明する川西社長は、「ものづくり現場における、縁の下の力持ちのような役割を果たしていきたい」と力を込める。



24時間操業可能な複合NC旋盤



幅広い切削加工に対応した設備



<http://www.kawanishi-ss.co.jp/>